

全国ロボット・地域連携ネットワーク

Robotics & Regional Initiative Networking Group

RING プロジェクト

人手不足といった深刻化する社会課題に対して、
ロボットを活用した労働生産性の向上は、その解決の切り札です。
そこで、各地域の自治体・支援機関、企業、大学・教育機関、国、関係団体などが一体となり、
オールジャパンでロボットの社会実装を推進する新たなプラットフォームとして
「全国ロボット・地域連携ネットワーク(RING プロジェクト)」を
2025年6月に立ち上げました。
RINGプロジェクトを通じて、全国各地でロボットを効果的に活用し、
人手不足下でも持続可能な地域社会の実現を目指します。



RINGプロジェクトイメージ図



オールジャパンで各地域の取組を推進し、持続可能な地域社会の実現へ

推進体制



お問合せ先



ロボット革命・産業IoTイニシアティブ協議会 (RINGプロジェクト事務局)
〒169-0075 東京都新宿区高田馬場1-31-18 (高田馬場センタービル12階)

TEL 03-6302-1861
E-mail ring@jmfrii.gr.jp

FAX 03-6302-1862
URL https://www.jmfrii.gr.jp/region_network



1

地域・業種を超えたネットワークの構築

会員相互が情報交換できる場として、全体会合や各WGを開催し、地域・業種を超えたネットワークの構築を促進します。事例データベースなどの情報共有ツールを整備し、全国で好事例や知見を共有できる仕組みを構築します。



2

地域課題解決のサポート

各地域の課題解決をサポートするため、有識者を交えた検討体制を整備して、課題解決に向けた方向付けの支援をします。全国の専門人材をリストアップし、各地域で解決が難しい案件に対応できる人材の紹介を行います。



写真提供：(一財)機械振興協会

3

ロボット導入の専門人材の育成

各地域のロボット導入を丁寧に伴走支援ができる専門人材を充実させるため、自動化コーディネータを育成します。必要スキルを整理し、研修やオンライン学習コンテンツを提供します。また、将来的な認定制度の検討も進めます。



4

ロボット導入の機運醸成の促進

ロボット導入に踏み出せない企業を後押しするため、地域セミナーのサポートや、導入プロセスなどをまとめたオンラインコンテンツを提供します。省力化投資補助金の活用を促し、中小企業の省力化に資するロボット導入の資金的なサポートにも取り組みます。

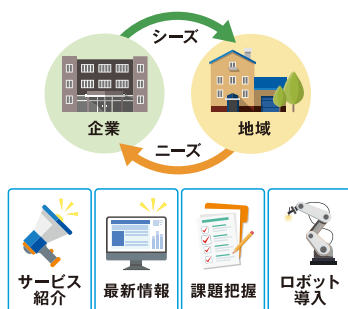


写真提供：さがみはらロボット導入支援センター

5

地域ニーズと企業シーズのマッチング支援

企業会員のソリューションをまとめたカタログの作成や、最新技術をPRできる場を設けて、地域が抱える課題やニーズと企業の持つソリューションや技術のマッチングを促進します。



6

ロボットソリューションの研究開発支援

「NEDO 懸賞金活用型プログラム」で、懸賞金型のコンテストを開催し、中小企業でも活用可能なロボットソリューションの開発に取り組みます。そこで出された優れたソリューションをRINGプロジェクトを通じて、広く全国に展開します。



会員制度

正会員・準備会員

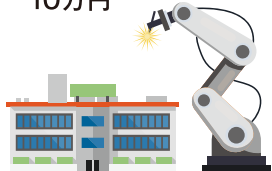


会員資格

地域企業のロボット導入をはじめとした生産性向上支援に取り組む自治体、支援機関、各種団体、地域プラットフォーム
※準備会員は、今後体制構築に取り組む団体等

年会費(年額)

10万円



企業会員

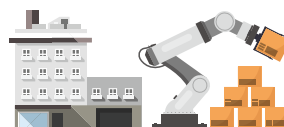


会員資格

RINGプロジェクトの目的に賛同し、ともにロボット導入をはじめとした生産性向上の取組を推進できる企業

年会費(年額)

未定



入会
お申込み方法

下記のページより
お申込み手続きをお願いします。

https://www.jmfrri.gr.jp/region_network



入会のステップ

- 1 左記 URL より申込書をダウンロードし、必要事項をご記入のうえ、事務局までメールしてください
- 2 事務局で記載内容確認のうえ、幹事会の承認をもって入会となります

